



花の便りが各地から聞こえてくる季節になり日一日と暖かくなって、日中は気持ちの良い陽気ですね！つい お出かけしたくなる季節です・・・さて今回の“柏友新聞”の

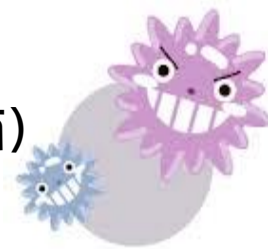
テーマは **シャント感染** です。

感染の原因

→ 穿刺時の操作・抜針後のセルフケア

原因となる細菌

→ 皮膚常在菌（黄色ブドウ球菌）



感染の兆候

→ シャント肢の違和感・重たい感じ

発赤・腫れ・痛み → 膿がたまる → 破れて膿が出る



血管に菌が入ると重篤化

感染予防

- ① シャントの痛みや熱感はないですか？
- ② 透析前にはシャント肢を洗いましょう。
- ③ 感染を予防するにはとにかく**清潔に！！**



シャント肢の洗い方

洗う前

シャント肢の観察を行いましょう。

かゆみ・赤み・傷はないか？

皮膚に皮脂やほこり・軟膏などは付着していませんか？

洗い方

- ① まず、両手を水洗いしシャント肢を水で十分洗う。
- ② 石鹸を手で泡立ててからスポンジやたわしは使用せず、手を使い泡で優しく洗う。
※必要以上にごしごし擦ると皮膚の角質層まで剥がし肌荒れを起こしかねません。皮膚に余計な刺激を与えない様に優しく洗いましょう。
- ③ 全体を流水で十分に洗い流す。
- ④ ペーパータオルで軽く押さえて水気を取る
※タオルは感染源となってしまう為、毎回清潔なタオルを使用して下さい。

腕から指先まで
石鹸で
よく洗いましょう



局所麻酔テープ（ペンレス・ユーパッチ）を使用される方はテープを貼る前にご自宅でシャント肢を十分洗って下さい。（皮脂や細菌を除去するためです）



- ❖ 透析日には基本的に入浴を避けて下さい。もし入られる場合は防水テープを貼って下さい。
- ❖ 温泉やサウナなどの共同浴場に入った後も出る前にシャワーで十分に全身を洗いましょう。